

【支部報告】

上益城・宇土・宇城支部報告

熊本県立矢部高等学校
教諭 大木 健吾

1 期 日 令和6年12月17日（火）

2 会 場 熊本県立矢部高等学校（会議室1・2・3）

3 事務局校 熊本県立矢部高等学校

4 会 次 第

（1）開会

上益城・宇土・宇城地区支部支部長あいさつ

熊本交通運輸株式会社 取締役会長 住永 金司

上益城・宇土・宇城支部理事長あいさつ

熊本県立矢部高等学校校長 緒方 宏樹

（2）出席者紹介

（3）KSHポスターセッション出展テーマ発表見学

ア 林業を持続可能な産業へ～新しい技術×林業で省力化を目指す～

イ 林業のちから×ふくしの心～木づかいですべての人に健康と福祉を
Second Step～

ウ 草花をもっと身近に！～規格外の草花とハーブを活用した活動～

エ ニホンミツバチに関する研究～地域と連携した魅力発信の取組～

（4）今年度の学校の現状と進路指導の取組の説明

（5）意見交換

- ・地域産業と学校の連携（具体例）について

（6）熊本県産業教育振興会事務局より

- ・全国産業教育フェア熊本大会について
- ・産業教育振興会新規加入について
- ・令和6年度熊本県産業教育振興会会務・事業計画について

（7）閉会

【ポスターセッション内容】

KSHでポスター発表する4つの内容について、高校生によるポスターセッションを行った。5分程度の発表のあと、参加者から質疑応答をいただき活発な意見交換を行うことができた。企業の方々から様々な御意見・御助言をいただき、高校生にとっては今後の取り組みにつながる良い機会となった。

【意見交換内容】

各校から今年度の進路状況について説明が行われた。就職に関しては、近年の傾向として県内就職希望者が多い現状や地元企業と連携した就職説明会やキャリアガイダンスの実施など、各校での取り組みが報告された。企業からは、

高校生に対して各産業への興味関心を高めるために、出前講座の実施や技術指導などを積極的に行っている状況について報告があった。人材育成・人材確保の観点から高校との連携は大切であると考えを示す企業も多くあり、「気兼ねせず連携を深めてほしい」というありがたいご意見もいただいた。今後とも学校と企業が連携を密にし、産業教育の充実・発展を図ることを確認した。



【ポスターセッション①】

【ポスターセッション②】

【意見交換会】

5 出席者一覧（敬称省略）

（1）上益城・宇土・宇城支部法人会員

熊本交通運輸株式会社	取締役会長	住永 金司
株式会社永井製作所	総務部部長	上田 宗一
熊本ソフトウェア株式会社		
（一般社団法人熊本情報サービス産業協会事務局長）		永添 宣行
上益城農業協同組合矢部支部 理事		松永 秀憲

（2）高等学校

熊本県立御船高等学校	校長	原田 茂	教諭	國生 智洋
熊本県立小川工業高等学校	校長	真田 武	教諭	中山 淳夫
熊本県立甲佐高等学校	教頭	高木 桂史	教諭	山中 香織
熊本県立松橋高等学校	校長	平江 良樹	教諭	松坂 秀男
	教諭	橋口 豊		
熊本県立矢部高等学校	校長	緒方 宏樹	教頭	寺原 聡一
	教諭	大木 健吾	教諭	松尾 侑子